

情報社会論
(252S0541)

確認テスト [3]

学 年	在 籍 番 号	氏 名	
年			

1 以下の空欄に当てはまる用語を下の選択肢から選べ。複数回選んでも構わない。
また、同じ番号には同じ用語が入る。

時間, 空間 (位置), 標本化, 量子化, 四捨五入, 分散化

画像情報 (動画) のデジタル化には, ①, ②, 符号化がある。①には, 時間的に変化する映像から各時刻での一瞬の画面を切り出す③の①と2次元の画像空間内において特定の間隔の離散点での輝度値で画像を表現する④の①がある。一方, ②とは, 対象とする画素の輝度値を離散的な輝度値 (例えば, 「切り上げ」, 「切り捨て」や「⑤」などの端数処理による丸めた数値) の一つで近似表現することを指す。

2 以下の空欄に当てはまる用語を下の選択肢から選べ。複数回選んでも構わない。
また、同じ番号には同じ用語が入る。

加法混色, 減法混色, 乗法混色, マゼンタ (Magenta), 黄 (Yellow), シアン (Cyan)

光の色の表現法は, 主に混色系と顕色系に分けられる。混色系には, 異なる色の光をスクリーン上に重ねて投影し, 別の色を作る⑥と, 白色光の前に色フィルターを重ねておき, 透過光の色を変える⑦がある。どちらの場合も, ヤング-ヘルムホルツの3原色説に基づいている。コンピュータの場合は, 赤と緑と青の3色の⑥により光の色を表現している。一方, プリンタのトナーの場合には, 全ての色の光を吸収する黒色のトナーの他に, 主に赤色, 緑色, 青色の光のみを吸収するそれぞれの物質として, ⑧, ⑨, ⑩の3色のトナーを用意して, それを混ぜ合わせることで, 反射する光を調整している。これは, 反射光を⑦により実現していることになる。